

第17回つやまロボットコンテスト 魅せろ!!江戸一目図屏風 平成の絵師ロボコン

高校一般の部 Q & A

Q1：屏風の完成とは何を指すのか

A1：『屏風ブロックの配置エリアから屏風ブロックをはみ出すことなく、6分割された屏風の図柄を1枚の図柄として完成させるように配置すること』です。

Q2：向きがあっていて間隔がある場合は？

A2：屏風ブロックの配置エリアからはみ出すことなく配置できていれば、間隔があいていてもかまいません。

Q3：屏風の上下が反転している場合は？

A3：屏風の図柄には上下がありますので、反転している場合は得点として認めません。(競技規定を修正します)

Q4：屏風設置エリア内から少しでもはみ出た場合完成と認められないのか？

A4：競技規定4-5-1に記載しておりますが、はみ出すことなく配置することを求めていますので、はみ出ている場合は完成とは認めません。

Q5：分離の定義が曖昧。紐等で繋がってさえすればいいのか？

A5：ロボットの骨組・土台が離れる構造を分離とします。

Q6：ペナルティはツリーに適用されるのか？

A6：適用します。(競技規定を修正します)

Q7：フィールドの高さを超える展開をしてもいいのか？

A7：かまいません。ただし、会場床面からの天井高は約3200mmです。

Q8：屏風ブロックの実物がほしい。

A8：屏風ブロックの配布はいたしません。

屏風ブロックに貼り付けする画像の『江戸一目図屏風』とは、津山藩のお抱え絵師であった鋤形蕙斎（くわがた・けいさい、1764～1824）が描いた鳥瞰図です。屏風について詳しくは、文化遺産オンライン（<http://bunka.nii.ac.jp/SearchDetail.do?heritageld=86296>）、津山郷土博物館（<http://www.tsu-haku.jp/>）をご覧ください。

屏風ブロックの材質は強化ダンボール紙、規格：2A強化（10mm厚）という一般的な段ボール紙と比べ、厚く、硬い紙となります。また、ツリーの材質は段ボール紙、規格：EF（1.5mm厚）という一般的な段ボール紙と比べ、薄い紙となります。

Q9：屏風の質量は均一なのか？

A9：現在、試作品を作成中です。

素材の性質による収縮及び重量変化が見込まれます。また、段ボール紙を基材とした立方体に印刷紙面を張り付けるため、個体差が見込まれます。試作品完成後、競技規定を改定し、屏風ブロックの重量を示したいと考えます。

Q10：戦略的リスタートは可能か？

A10：可能です。

Q11：リスタートの手順について

A11：競技規定 4－7 に示しています。操縦者が審判に対して、ロボットを戻す申告をすることにより、競技に復帰することができます。

Q12：タワーを置く位置と屏風の初期位置がかぶっているようだが？

A12：フィールド図を修正します。(競技規定を修正します)

Q13：屏風の初期位置について

方向や向きなどは決まっているのか？

A13：方向や向きも含めて、競技規定 2－3－3 に示す通り、大会当日の受付時において公開します。

Q14：スタート後のロボット変形後のサイズに制限はないのか？

A14：ありません。

Q15：屏風ブロックを倒しペナルティをとられた場合、倒したブロック＋もう一枚、立てるのか？

A15：その通りです。

Q16：ツリーは最後に設置とあるが設置しなければ競技中に動かして良いか

A16：かまいません。

Q17：屏風ブロックは競技中、任意の場所に一時的において良いか

A17：かまいません。

Q18：相手を妨害したとみなされる基準は何か

A18：意図的に相手ロボットの行動を妨げる行為等となりますが、審判が判断します。

Q19：自チームがやり直しする際、一時止められていた競技時間はどのタイミングで動き始めるのか

A19：リスタートの申告により、審判は試合を中断します。そして、申告のあったチームがロボットを搬出することになりますが、搬出後速やかに競技は再開されます。

Q20：相手ロボットや屏風ブロック、ツリーに意図せず接触した場合反則となるか
A20：なりません。

Q21：分離の定義とは何か（ケーブル等で接続されているロボットは「分離している」となるのか）
A21：**Q5**の回答のとおりです。

Q22：飛行能力のない風船を装備することはルール違反か
A22：競技規定3—1—3（ロボットの大きさ）に示す大きさを超えるものは認められません。

Q23：相手ロボットの上に屏風ブロックを乗せることは可能か
A23：相手ロボットの妨害につながる行為であり、反則行為となるものと考えます。

Q24：屏風ブロックを並べる「規定の向き」とはどの方向か
A24：ツリー配置エリアから屏風ブロック配置エリアを見て、江戸一目図屏風の完成が確認できる向きとなります。

Q25：ツリーの規定の配置場所とはタワー配置エリアか
そうであるなら「ツリーを設置した」とみなされる基準は何か
（ツリー底面が全てエリアに入ればいいのか、一部でも入っていればいいのか）
A25：タワーはツリーの誤りですので、修正します。ツリーの設置はツリー底面がはみ出すことなくエリア内に入れることが必要です。

Q26：屏風ブロック及びツリーがフィールド外に出た場合とあるが、フィールド外と判断する基準は何か
（屏風ブロックがフィールド上空から少しでも出ればアウトなのか、フィールド外に接地するとアウトなのか）
A26：「フィールド外に接地しているか」で判断します。

Q27：屏風ブロックは順番通り並べなくても一つ置くごとに加点されるか
A27：その通りです。

Q28：屏風ブロックが「立っている」と判断する基準は何か
配置エリアに対して垂直でないとダメなのか
エリア後ろの壁にあたって傾いている場合はどうなるのか
A28：屏風ブロックの底面が接地し、自立している状態であるかで配置の判断を行います。

Q29：どの程度の破損で「破壊」みなされるのか
A29：“ブロックのずり落ち・落下を防ぐために、ピンを刺す行為、凹ませる行為”は「破壊」と判断します。

Q30：ブロックを配置エリアに投擲することは可能か

A30：投擲することにより屏風ブロック及びツリーの毀損することになれば、反則と認定します。

屏風ブロック及びツリーの素材は段ボール紙です。素材の特性から投擲により角の毀損は予見されます。

Q31：ロボット一台につき複数のコントローラを使うことは可能か

A31：操縦者が操作するのであれば可能です。

Q32：ロボットが大きく展開することは妨害となるのか

A32：相手の反則行為を誘発する等が確認されると反則行為と認定されます。

Q33：屏風ブロック配置エリア後方の“背もたれ”の材質は何か

A33：日本農林規格認定シナベニヤ（厚み約 12mm）です。（競技規定を修正します）

Q34：屏風ブロック及びツリー作成にあたって、接着剤は使用するのか

A34：使用します。

Q35：屏風ブロック及びツリーを押して運ぶことは可能か

A35：可能です。

Q36：屏風ブロック及びツリーの製作にあたって、屏風図柄等の貼り付けをされると思うが、のりなどの接着剤は全面に塗布するのか

A36：全面に塗布します。

Q37：リスタート申告時、ロボットが保持していた屏風ブロックはどのような取り扱いになるのか

A37：リスタート申告時にロボットが停止している場所で屏風ブロックを離し、その場に配置します。

Q38：“リスタート”について。競技規定 4－1－3 と 4－7 ではリスタートの概念は異なるのか。

A38：異なります。

Q39：屏風ブロックの材質【2A 強化(10mm 厚)】についての情報を提供いただきたい。

A39：屏風ブロック及びツリーの基材となる段ボールの製作については、村井紙器株式会社様のご協力をいただいております。以下、村井紙器様から頂いた回答を掲載します。

-----ここから、回答-----

【2A 強化】は 2 層強化ダンボール（K440*S160*K220*S160*K440）単位は g という強化ダンボールです。

1 平方メートル当たり 1,612g の材質です。

メーカーによっては、同じ厚みでも軽いものもありますので材料の販売も可能

ですので、弊社 HP かメールをご紹介いただければ分けさせていただきます。
強化ダンボールは特殊なので、どこでも手に入る訳ではございません。
不明点等御座いましたら、何なりとお申し付けくださいませ。

-----ここまで、回答-----

村井紙器ホームページ：<http://www.muraishiki.jp/>

Q40：屏風ブロック及びツリーの展開図を示してほしい。

A40：屏風ブロック及びツリーの製作に係る契約内容から展開図は公開できません。
ご了承ください。

《H24.9.20 追加》

Q41：ロボットの仕様の件ですが、自転車用の液化炭酸ガスボンベを使用してもいい
でしょうか。安全弁を追加装備します。

A41：使用を認めます。ただし、安全対策に万全を期してください。また、大会当日
の車検の際に安全対策の説明を求めますので、委員・事務局がわかるように事
前に説明準備をしてください。